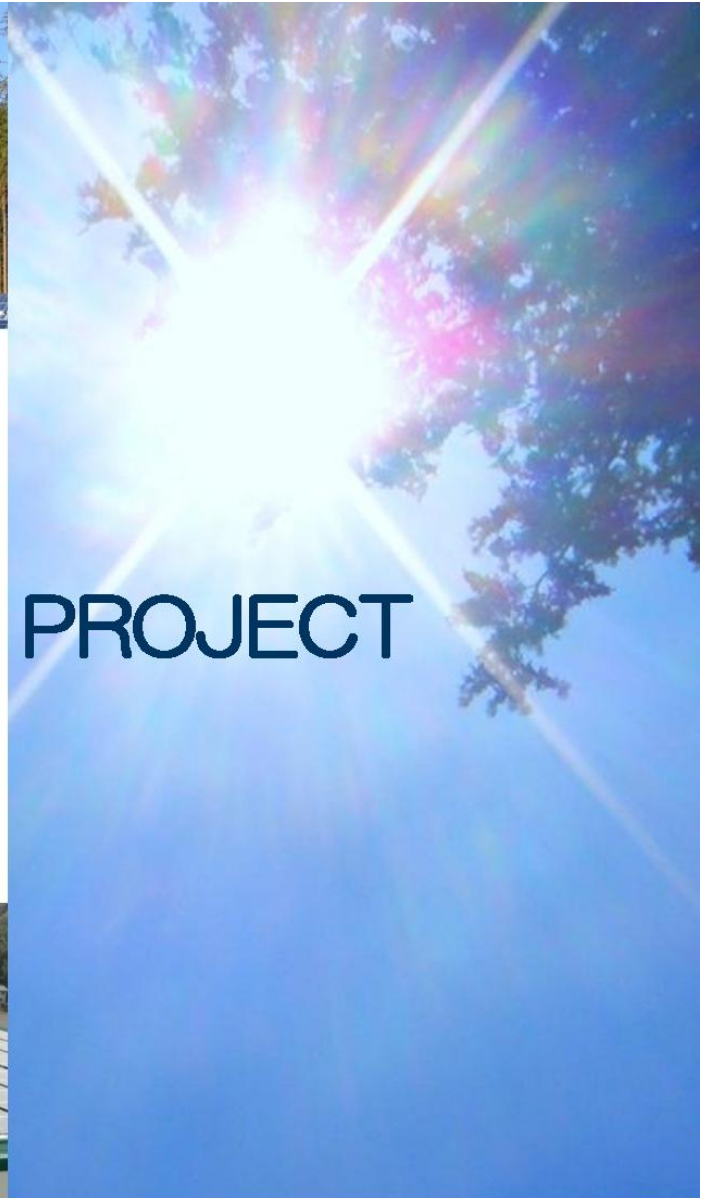




MEGA SOLAR PROJECT



Tatsumi
PLanning

www.tatsumi-planning.co.jp



私たちはこれまで、「暮らし」に関わる様々な取り組みを通して、エネルギー問題に取り組んできました。

環境配慮住宅の取り組みとして、
HEMS（ホームエネルギーマネジメントシステム）の
導入や太陽光発電システム設置を推進。

「魔法びんハウス」では高気密・高断熱の断熱材、
地熱を利用した熱交換型換気システムを採用するなど、
エネルギーの効率利用にも力を入れております。

2013年4月よりスタートしたメガソーラー事業（太陽光発電）は、
社会貢献・地域貢献を軸にしながら、
私たちの子どもや孫の世代が安心して暮らせる仕組みづくりに
微力ながらもお手伝いできればとの思いではじまっています。

私たちはこの事業を通して、
エネルギー問題をより一層身近な問題として考えて参ります。
みなさまにとっても、この事業を知っていただくことで、
そのきっかけとなることができれば幸いです。

ようこそ、メガソーラーオーナー様



Mega solar

●なぜ、今メガソーラーなのか？

①

固定価格買取制度(F. I. T.)

主に再生可能エネルギーといわれる、自然エネルギーによって作られた電力を買い取る制度です。太陽光発電、風力発電などが対象となっており、導入時期から一定期間一定価格で電力会社が買い取ることとなります。

【例：太陽光発電所10kw以上設備の2014年3月までの買取価格と期間】

買取価格	36円/kwh (税抜)
買取期間	20年間

※買取価格及び期間は年度ごと、新規申請設備に対して見直されます。

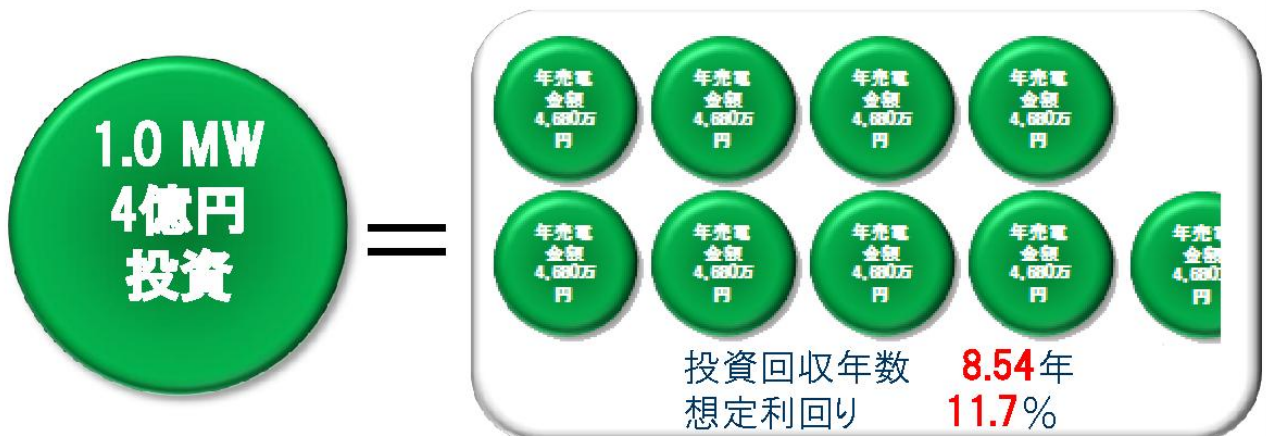
●なぜ、今メガソーラーなのか？

② 売電による投資回収スピードと高利回り

再生可能エネルギーによって発電された電力は2013年度現在、36円/kwh 20年間買取期間が続くことにより、メガソーラーは投資回収スピードが早く、利回りも高い商品となっております。

【参考例】

設備投資価格:4億円(税抜)
発電所規模:1.0MW
発電所所在:山梨県韭崎市
年間予想発電量:1,300,000kwh
(NEDO日射量データベースより)
年間売電金額:4,680万円(36円/kwh税抜)



※本試算には実際の投資回収期間と差が生じる事があります。
※本試算には保守点検費用、保険料、固定資産税などのランニングコストは含まれておりません。
※採用モジュールQセルズQPRO-G3 255W 設置角度15度 南方位での試算です。

③ 減税メリット(グリーン投資減税)

2013年4月1日から2016年3月31日までの期間内に再生可能エネルギー関連設備を取得し、その日から1年以内に事業の用に供した場合、事業の用に供した日を含む事業年度において、普通償却に加えて

30%特別償却又は
7%税額控除 (中小企業対象) が可能となります。

なかでも太陽光発電設備は取得金額の

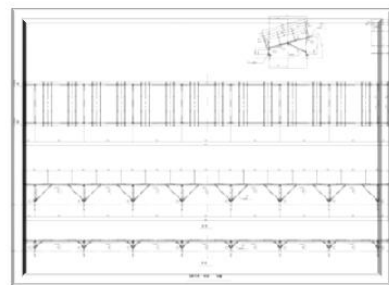
100%即時償却 (中小企業対象) が可能となります。

※詳細は税理士にご相談ください。

●タツミプランニングのメガソーラー

Engineering 設計

最高のパフォーマンスで20年間稼働し続けるために、設計は重要となります。
基本に忠実に確実に、かつ最も効率よく発電するために様々な要素を検討します。
設置地域の、日照条件、平均気温、設置角度・方位のほか、データでは測れない情報も直接現地で収集し、最適なプロジェクト用地を選定します。
機器は地域とシステムに合わせ、最も有効な製品を世界中のメーカーより選定します。
これらを事前にシュミレーションして確実性の高い計画を立案します。



Procurement 調達

設計された計画をもとに信頼と実績が高く、かつコストに優れた機器を調達します。
資材の調達工程を適切に行うことにより、売電開始までのスケジュールを予定通りに進め、お客様の事業を確実なものいたします。



Construction 建設

国内累計20メガワットの発電設備設置実績による、高度で確実な品質をお約束いたします。
工程通りに建設することにより電気連系を確定し、売電開始～売電収入の予定が明確となります。

また、様々な許認可申請手続きは速やかに解かりやすく進めていきます。



●タツミプランニングのメガソーラー

Operation

& Maintenance 保守と運用

太陽光発電所は最適なEPC(設計・調達・建設)とともに重要な要素は、保守と運用です。
効率の良い適切な設計のシステムを持続させることはO&Mにかかっていると言っても過言ではありません。
適切に管理し稼働させることにより、設計段階のパフォーマンスを可能とします。
発電所のモニタリングは遠隔操作可能な監視システムを採用しております。



電気保安

出力50KW以上の太陽光発電所は、電気事業法によって定期点検が義務付けられています。

現場対応

遠隔監視による異常を確認し、現地交渉箇所の探索や一時対応、復旧までの二次対応を行います。

発電レポート

発電状況のレポートや修繕カルテの作成、長期修繕計画の作成など、将来の出力低下リスクを抑えるための管理を行います。

遠隔監視

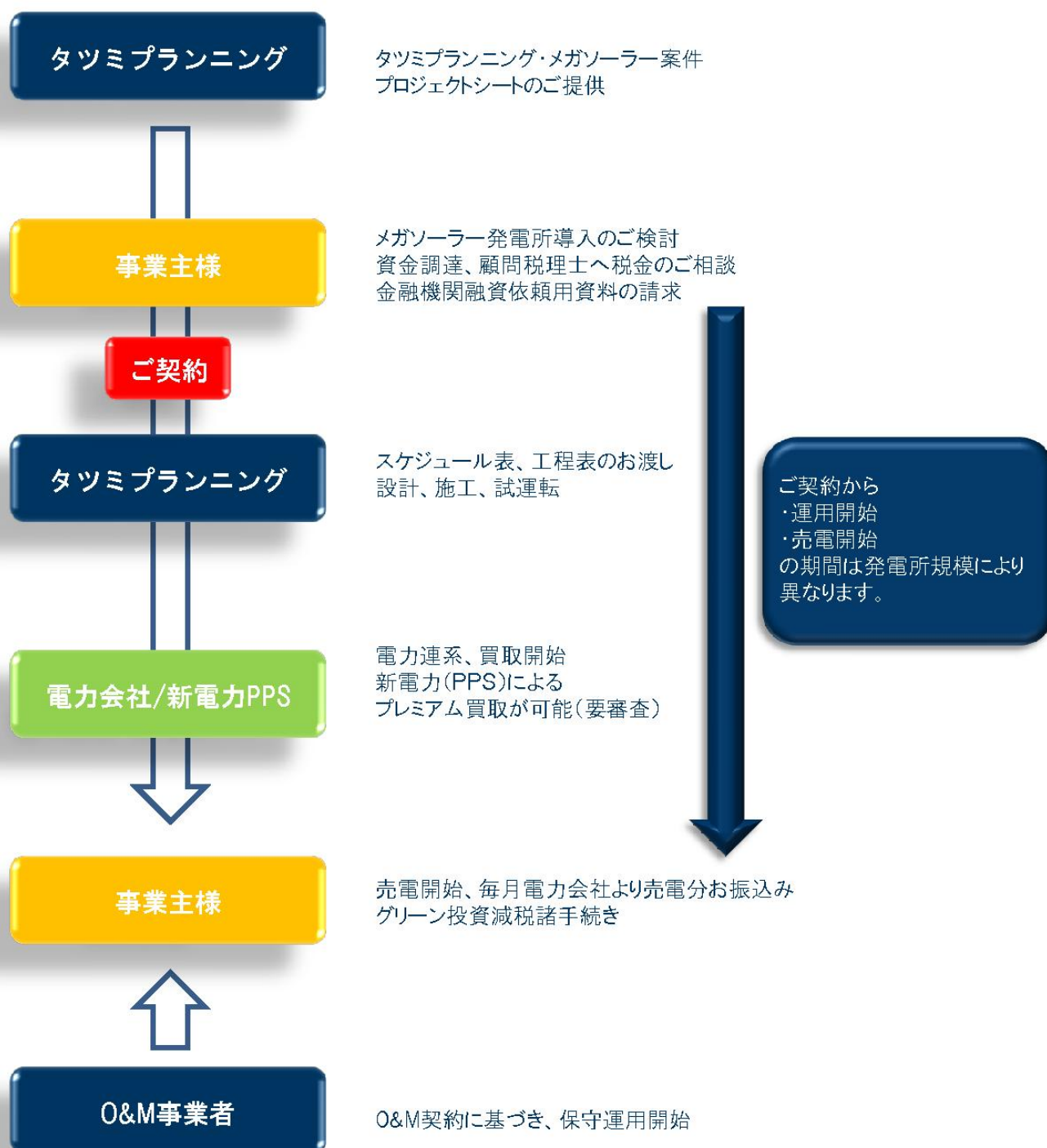
サービスセンターにて常時管理し、異常の発生、天候以外の出力低下をモニタリング。主任技術者、メーカー出動依頼のコントロールをします。

定期点検

電気保安業務の定期点検の他、パワーコンディショナー定期点検や付帯設備の定期点検を行います。

異常解析

IVカーブ測定時の異常に対して、サーモグラフィーなどを使用し、異常内容の解析を行い、発電量の低減を最小限に抑えます。





千葉県八街第1発電所 824KW 2013年8月売電開始
モジュール：ソーラーフロンティア



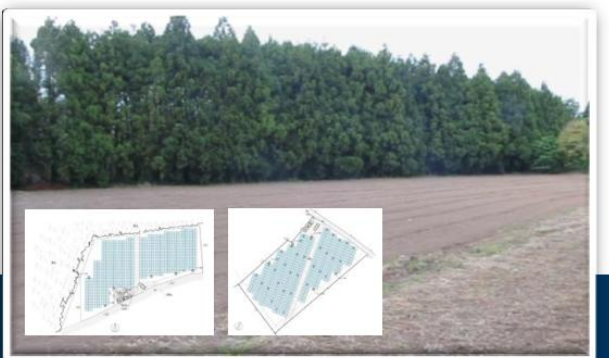
茨城県潮来市第1発電所 924KW 2013年11月売電開始
モジュール：インリー



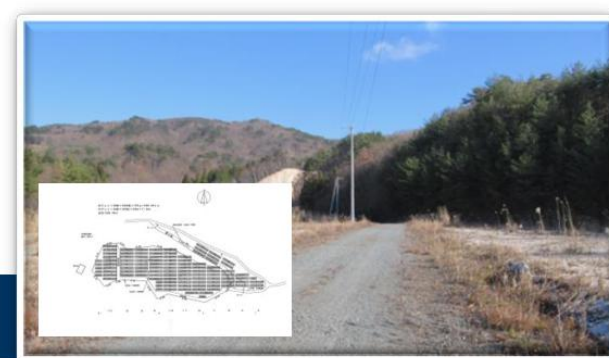
山梨県北杜第2発電所 1920KW 2014年5月竣工予定
モジュール：Qセルズ



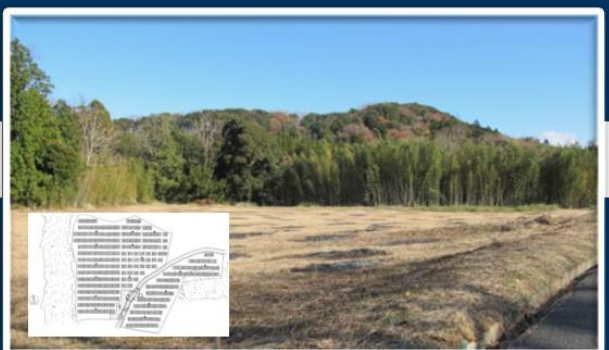
福島県平田村第1発電所 1938KW 2014年5月竣工予定
モジュール：Qセルズ



千葉県市原市大成第3発電所 199KW
第4発電所 214kw 2014年6月竣工予定



福島県小野町第1発電所 1400KW 2014年5月竣工予定



千葉県君津市植畑発電所 734KW 2014年5月竣工予定



千葉市緑区第1発電所 765KW 2014年5月竣工予定